

様式第2号(第7条関係)

会議の開催結果

1 会議の名称	さいたま市総合振興計画審議会第1部会(第5回)
2 会議の開催日時	平成25年7月23日(火) 14時00分から16時05分まで
3 会議の開催場所	ときわ会館5階中ホール
4 出席者名	審議会委員：作山康部会長、久野美和子副部会長、 秋元智子委員、石關精三委員、猪瀬良一委員、 上田彰一郎委員、中邨登美枝委員、丸山繁子委員、 茂木泰和委員、吉田貴昭委員 事務局：江口明男、松井雅之、小島豪彦、松尾真介、 富田昌洋、南友和、池田宜弘、鈴木慶一
5 議題及び公開又は非公開の別	議題 ・分野別計画(原案)について ・(仮称)重点戦略について ・都市づくりの進め方(素案)について ・区の将来像(素案)について ・その他 公開又は非公開の別 公開
6 非公開の理由	—
7 傍聴者の数	1人
8 審議した内容	別紙、議事概要のとおり
9 問合せ先	政策局政策企画部企画調整課 電話番号 048-829-1035
10 その他	

## さいたま市総合振興計画審議会 第1部会（第5回） 議事概要

これまでの検討結果を踏まえ修正した分野別計画（原案）について確認するとともに、（仮称）重点戦略、都市づくりの進め方（素案）、区の将来像（素案）について審議しました。

## 議題（1）分野別計画（原案）について

事務局から、資料1-1、1-2及び1-3に基づき、分野別計画原案の修正箇所の説明とともに、資料1-4、1-5及び1-6に基づき、成果目標及び（仮称）皆さんも取り組んでみませんか？の取扱について、調整部会での検討結果の報告がありました。

## 【主な意見】

## ○分野別計画（原案）環境・アメニティについて

- ・施策2の施策展開（1）について、「自主的なリサイクル活動等」とあるが、リサイクルに限定せずに「3R活動」とした方が良い。
- ・施策2の施策展開（2）について、廃棄物の循環利用について記載してあるが、廃棄物に限らず、生ごみの堆肥化なども含め、もっと幅広い循環利用を盛り込めないか。
- ・施策2について、農業や緑化産業なども含めた循環型社会を展望する視点を盛り込めると良い。

## ○分野別計画（原案）産業・経済について

- ・施策2について、タイトルは、市の「特性」を生かすとなっている一方、目指す方向性は、市の「特長」を生かすとなっているので、統一した方が良い。
- ・施策2について、現状と課題に経済活動の国際化の視点があるので、目指す方向性にもグローバル展開の視点を盛り込んだ方が良い。
- ・施策3の現状と課題について、「本市においては、女性・若者の雇用環境が悪化しています」とあるが、職場の環境が悪化しているような誤解を受けるので、表現を変更した方が良い。

## 議題（2）（仮称）重点戦略について

事務局から、資料2に基づき、（仮称）重点戦略についての説明があり、審議しました。

## 【主な意見】

## ○戦略全体について

- ・重点ポイントは、全体的にソフト的な取組が多いが、ハード対策も盛り込むべきではないか。戦略2～4について、公共交通や自転車利用を促進するためには、道路などのインフラ整備が必要であり、都市基盤整備も進めていくことが分かるような文言があると良い。

- ・5つの戦略は重複し連携する部分が多いので、そうした有機的なつながりを見せられると良い。図を用いて関係性を示すことも考えられる。
- ・市を一周するサイクリングロードと、見沼田圃など各所にサイクリングステーションをつくり、自転車で市内を回ってもらうことで、様々な産業につなげるような楽しみのある戦略をつくってもらいたい。
- ・分野別計画の括り方を変えただけのように感じて、「のびのびシティ戦略」とは何なのか、市が目指しているものが見えない。さいたま市の幸せな暮らしのイメージを明確に打ち出せれば、戦略全体の軸となるのではないか。
- ・核家族化が進み、コミュニティが希薄になっているにも関わらず、コミュニティの明記がない。
- ・この戦略はまるで新しいまちをつくるようだが、まちの成り立ちや現状を踏まえて展望を描いた方が良い。また、誰とまちをつくっていくのかが見えにくい。
- ・さいたま市は、産業都市ではなく生活文化都市であり、明確な特徴はないが首都圏の交流拠点としてのオープン性があり全体のレベルが高いため、健康生活文化都市のような未来型の先導都市となり得る。
- ・基本はストック型開発とし、見沼田圃をはじめとした緑など、既存の豊かなストックを生かすことが大切だ。
- ・暮らしやすさや拠点性など、北関東の中でナンバーワンという市のポジションを自覚すべきである。

#### ○戦略1について

- ・「子育て」の意味が分かりにくい。

#### ○戦略2について

- ・就業支援だけでなく、起業やソーシャルビジネスに自ら取り組む高齢者を応援する内容があっても良い。

#### ○戦略3について

- ・イノベーションシティを構成する企業などの個別の活動が見えるように、産業振興の面を強調できると良い。
- ・グローバルな視点の中で、市がどうあるべきか打ち出していくべきではないか。

#### ○戦略4について

- ・次世代自動車だけでなく、電動自転車についても普及促進し、市としてブランド力を高めていくような取組をしてはどうか。
- ・タイトルについて、案1は多くの自治体で用いられている表現なので、案2の方がさいたま市らしさを出せて良い。

#### ○戦略5について

- ・海がないことを市の強みとして生かし、東京のバックアップ都市となることも考えられる。
- ・ヒートアイランド現象や地球温暖化について、防災的な予防として、その視点を入れてもらいたい。
- ・一人暮らし高齢者の見守りの視点を入れると良い。

#### 議題（３）都市づくりの進め方（素案）について

事務局から、資料３に基づき、都市づくりの進め方（素案）について説明があり、審議しました。

##### 【主な意見】

- ・第２章第３節のタイトルにある「真の分権型社会」とはどのような意味か分からない。
- ・区の行政機能を強化していくという記載に期待している。

#### 議題（４）区の将来像（素案）について

事務局から、資料４－１及び４－２に基づき、「各区の将来像」の策定過程等の説明とともに、調整部会での検討結果についても説明があり、審議方法等について検討しました。

##### 【主な意見】

（意見なし）

#### その他

事務局から、総会の第２回開催日程について連絡がありました。

○８月５日（月）午後２時から 浦和コミュニティセンター第１５集会室